

「地域の砂防情報アーカイブ」を活用した災害伝承の取組について ～土砂災害 啓発・伝承プロジェクト～

1 要旨・目的

広島県「みんなで減災」県民総ぐるみ運動の一環として取り組んでいる「土砂災害 啓発・伝承プロジェクト」のうち、「地域の砂防情報アーカイブ」を活用した災害伝承の取組について報告する。

2 現状・背景

広島県「みんなで減災」県民総ぐるみ運動の一環として、土砂災害に対する防災意識の醸成と災害の事実を後世に伝承することを目的とした「土砂災害 啓発・伝承プロジェクト」を推進している。

このうち、「伝承」に関する取組である「地域の砂防情報アーカイブ」は、土砂災害の記憶を次世代に語り継ぎ、地域防災力の向上に資することを目的に、地域の皆様からご提供いただいた過去の土砂災害に関する貴重な写真等を県ホームページ上で記録・公開（自由使用）するものであり、防災教育等においても積極的な活用を推進している。

3 概要

(1) 対象者

県民

(2) 事業内容（実施内容）

ア 「地域の砂防情報アーカイブ」を活用した取組の内容

ひろしま防災出前講座（砂防講座）において、「地域の砂防情報アーカイブ」に登録されている過去の災害写真等を活用することで、現実感をもって周辺地域における過去の被災事実を伝え、土砂災害のリスクに対する理解の促進を図った。また、「災害の記憶つなぐ人の輪づくり～土砂災害 啓発・伝承支援制度～」により、「地域の砂防情報アーカイブ」に登録されている情報を基に制作された過去の土砂災害等に関するパネル等を貸し出すことで、地方自治体などが主催するパネル展など地域の災害伝承の取組を支援した。その他、広島県内外の団体から災害写真等の資料提供の依頼があり、書籍やテレビ番組などに広く活用されている。

《活用した取組の事例》



砂防出前講座
(海田町立海田南小学校)



パネル展
(広島市安佐南区民文化センター)

《提供を受けた災害写真等の一例》



平成30年7月豪雨災害
[安芸郡熊野町]



平成26年8.20土砂災害
[広島市安佐南区]

《取組状況》

令和5年12月末時点

	開催校	開催日	講座内容	対象
防災教育 (砂防出前講座)	広島市立三入中学校	R5.5.10	講義、ハザードマップ	2年生
	海田町立海田南小学校	R5.6.27	講義、施設見学、VR視聴、AR体験	4年生
	県立沼隈特別支援学校	R5.7.3	講義、VR体験	3年生
	東広島市立河内中学校	R5.8.24	講義、VR体験	1年生
	呉市立吉浦小学校	R5.9.27	講義、ハザードマップ	4年生
	庄原市立高野小学校	R5.10.3	講義	4年生
	三原市立深小学校	R5.11.9	講義、VR体験	5・6年生
	北広島町立壬生小学校	R5.12.15	講義、ハザードマップ	5年生
	上記の外 41箇所			

	開催場所	開催期間	実施主体
土砂災害 伝承パネル展	広島市西地域交流センター	R5.6.1～7.13	広島市西地域交流センター
	安佐北区民文化センター	R5.8.16～8.30	安佐北区民文化センター
	河内公民館	R5.6.5～7.3	河内公民館
	吉島公民館	R5.6.5～6.28	吉島公民館
	安佐南区文化センター	R5.8.8～9.1	安佐南区役所
	仁保公民館	R5.7.5～7.27	広島市仁保公民館
	真亀公民館	R5.9.1～9.30	真亀公民館
	安佐南区民文化センター	R5.10.25～11.27	安佐南区役所
		上記の外 19箇所	

イ 「地域の砂防情報アーカイブ運営会議」の開催

「地域の砂防情報アーカイブ」に登録する情報の判定・調整を行う「地域の砂防情報アーカイブ運営会議」を次のとおり開催する。本会議において、今年度に地域住民等から提供された過去の災害写真等約 150 点について審査いただいた上で、「地域の砂防情報アーカイブ」に追加する。

(ア) 日 時 令和6年2月2日(金) 14:30～17:00(予定)

(イ) 場 所 広島県庁本館 106 会議室

(ウ) 内 容 記録及び共有の対象となる情報の審査等

(エ) 委 員

氏 名	所属・役職名等
海堀 正博	広島大学防災・減災研究センター長
加藤 誠章	福山市立大学都市経営学部都市経営学科准教授
原田 照美	広島市自主防災会連合会顧問
出来谷 規人	砂防ボランティア広島県協会長
平田 遼	広島県土木建築局砂防課長

(3) スケジュール

「地域の砂防情報アーカイブ運営会議」による審査の結果、新たに「地域の砂防情報アーカイブ」に追加されることとなった過去の災害写真等は、令和6年3月下旬に県のホームページ上で公開する予定である。

(4) 予算(国庫・単県)

—

(5) 今後の対応

引き続き、「地域の砂防情報アーカイブ」の内容の充実を図り、市町や地域とも連携しながら、これらの伝承に係る取組の周知や積極的な活用を推進することにより、災害伝承を通じた地域防災力の向上を図る。

4 その他(関連情報等)

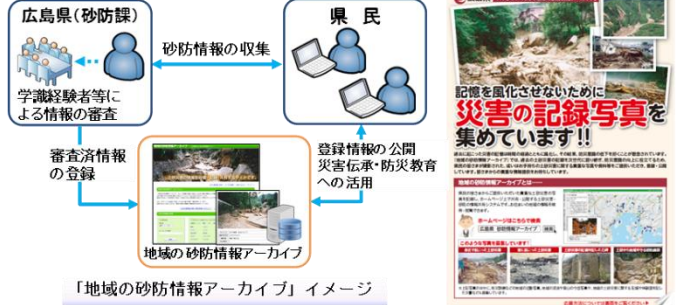
地域の砂防情報アーカイブ ホームページ

<http://www.sabo.pref.hiroshima.lg.jp/saboarchive/saboarchivemap/index.aspx>

《参考》

「地域の砂防情報アーカイブ」 広島県

■概要
 「地域の砂防情報アーカイブ」は、地域の皆様から提供された過去の土砂災害に関する貴重な写真等を記録・公開し、土砂災害の記録を次世代に語り継ぎ、地域の防災意識の向上を図るため、平成23年度より県ホームページ上で「地域の砂防情報アーカイブ」を運用開始し、これまでに**2,374点**の過去の災害写真や体験談等の資料を公開している。



災害情報の記録・公開の一例



過去の災害情報活用事例



災害の記憶つなぐ人の輪づくり～土砂災害 啓発・伝承支援制度～ 広島県

各市町や地域の皆様と連携した災害伝承の取組状況を踏まえ、県民のニーズに応えるため、「災害の記憶つなぐ人の輪づくり～土砂災害 啓発・伝承支援制度～」を創設し、地域の皆様の災害伝承の取組を支援しています。
 地域の防災に関する啓発活動等に対し、『つなぐキット』(土砂災害防止に関するパネル及びDVDの貸出、啓発パンフレットの提供)を貸出・提供しますので、是非、ご利用ください。

■支援制度開始日:平成30年2月1日
 ■支援内容・土砂災害 啓発・伝承パネル貸出 144枚
 ・土砂災害防止に関するDVD貸出 3種類
 ・土砂災害防止に関するパンフレット提供

